

第 2 回 e-Phenotyping 研究会 (JAMI 課題研究会)

平成 29 年 11 月 21 日 9:00-10:00

グランキューブ大阪 702 号室

参加予定者 (以下敬称略) : 大江、平松、河添、香川 (以上東大)、中島、野原 (以上九大)、
荻島 (東北大)

欠席 : 今井 (東大)、満武 (医療経済研究機構)、不明 : 興梠 (自治医大)、澤 (帝京大)

AGENDA

- ・ ご挨拶・課題研究会の説明 (5 分) 中島
- ・ 現在行っている Phenotyping 研究活動についての紹介 (20 分程度)
 - 東大 (大江)
 - 九大 (中島)
 - 東北メガバンク (荻島)
- ・ 話題提供 : (平松) (10 分)
「ゴールドスタンダードを不要とするアルゴリズムトレーニング」JAMIA 誌より
- ・ 議論 (10 分程度)
 - 課題研究会としての方向性について議論
 - 研究会としての研究活動をどのように展開するか?
 - 参考 : 薬剤疫学会のタスクフォース
 - http://www.jspe.jp/committee/020/0271_1/
- ・ 研究会等の企画 (5 分程度)
 - 今年度 :
 - ・ JAMI2017 公募企画シンポジウム 3 診療情報から「病態」を取り出そう!
Phenotyping のススメ (2017 年 11 月 21 日(火) 14:15 ~ 15:45 F 会場)
 - ・ その他
 - 来年度 :
- ・ 課題研究会 2016 年度報告 (5 分程度)
- ・ その他

議事

参加：中島、神田橋、野原、伊豆倉、野尻（以上、九大）、大江、平松、河添、香川（以上、東大）、興梠（自治医大）、荻島（東北大）、森田（岡山大）、佐藤（順天堂大）

開会：中島

自己紹介：全員

課題研究会の経緯：中島

2015年12月第2回 e-Phenotyping 研究会

2016年1月日本医療情報学会理事会で、課題研究会として承認

2016年度は各メンバーの活動が多く e-Phenotyping 研究会は開催しなかった。

現在行っている Phenotyping 研究活動についての紹介

九大（中島） カルテレレビューを含めた活動

東大（河添、香川） がん登録を活用、カルテレレビューも。

東北大（荻島） Phenotyping を層別化。

話題提供（平松）

「ゴールドスタンダードを不要とするアルゴリズムトレーニング」JAMIA 誌より

課題研究会報告書（2016年度分）は後半を平松先生に記載していただき提出する予定

議論

課題研究会としての方向性について議論

必ずしも JCOMI 会期などにイベントをやる必要はない（予算もある）

複数機関で情報共有した方が有機的に発展する

研究会等の企画

来年度早々に、研究会＋公開シンポジウム開催

PheKB の日本版のような Web サイトを作る